

「市町村合併」について

～合併によって、次のようなメリットが考えられます～

住民の利便性が向上します

★これまで他の市町村役場や出張所だったところで、窓口サービス（住民票や印鑑証明の発行など）を受けられることができるようになります。勤務地や買い物先の近くなど、利用する窓口の選択肢が広がります。

★生活実態にあった小中学校区の設定が可能になります。

★他の市町村の公共施設（図書館、スポーツ施設等）が利用しやすくなります。

行政サービスが向上します

★市町村の規模が大きくなると、女性政策や都市計画、国際化等の専任の組織・職員を置くことができるようになります。より多様な個性ある行政施策の展開が可能になります。

★従来、採用が困難又は十分に確保できなかった専門職員（社会福祉士、保健師、建築技師等）の採用・増強を図ることができ、専門的かつ高度なサービスの提供

が可能になります。

★行財政基盤の強化による、行政サービスの充実や安定が図られます。

基盤整備の推進が図られます

★重点的な投資が可能となり、地域の中核となるグレードの高い施設の整備や大規模な投資を必要とする事業の実施が可能になります。



広域的観点に立ったまちづくりが進められます

★広域的観点に立って、道路や公共施設の整備、土地

利用、地域の個性を活かしたゾーニングなど、効果的にまちづくりを推進することができま

す

★管理部門の効率化が図られ、サービスの提供や事業部門等を手厚くするとともに、職員数を全体的に少なくすることができま

す

★三役や議員、委員会や審議会の委員、事務局職員などの総数が減少し、その分経費も節減されます。

★広域的観点から、各種公共施設が効率的に配置され、狭い地域での類似施設の重複がなくなります。

地域のイメージアップと活力の強化が図られます

★より大きな市町村の誕生が、地域の存在感やイメージアップにつながり、企業の進出や若者の定着、重要プロジェクトの誘致が期待できます。

★地域の総合力が向上し、全体的な成長力や苦境を乗り越える力が強くなります。